

# イエロージャケット制度について

## 1. ねらい

お客さまが安全で楽しめる為のお手伝い

近年、滑走用具の技術革新によって初心者でも容易に高速滑走が楽しめることが可能になったことにより、衝突事故及び転倒等滑走中の危険度が高まってきました。

そこで、滑走者の事故防止・マナーアップとゲレンデの安全確保等をボランティアスタッフの方がイエロージャケットを着用して、パトロール隊と一体となってゲレンデの安全管理業務に参加してお客さまを指導することにより、お客さまの「安全意識の向上・マナーアップ」を目的とする。

又、HP及びマスメディア等に働きかけ、取り上げていただくことにより話題性が望める。

## 2. 業務内容

- 1) 事故発生時にゲレンデの交通整理
- 2) 減速滑走ゾーンの監視
- 3) アンケートを実施し、お客さまの苦情をフィードバックする
- 4) カスタマーサービス（挨拶 ゲレンデマップを差し上げる 施設の案内  
あらゆる質問に答える）
- 5) オープンまえの危険区域の点検（雪崩発生地域）  
マット・立ち入り禁止テープの点検
- 6) マナーアップの指導
- 7) 緊急時リフト救助の援助
- 8) 1日の終わりにはパトロールを補助してゲレンデスウィープを行う
- 9) 各種大会の補助

## 3. 対 象

- 1) ゲレンデ安全確保に興味のある方
- 2) 秋田県スキー連盟登録者(資格保持者)
- 3) 公認パトロールの資格取得を目指す方
- 4) スキースクールスタッフ

## 4. 人 員

- 1) 登録制とする（定員 20名 男 15名 女 5名）
- 2) 平日 ; 5名 土休日 ; 10名

## 5. 特 典

- 1) イエロージャケット着用時リフト乗車無料
- 2) ランチ券（1,000円）を400円で販売
- 3) ボランティアする日は本人と家族のリフト券を配付